100億宣言

Studio51株式会社（アニメ・ゲーム制作事業）

Studio51

当社内覧

〇本社所在地：東京都新宿区築地町
〇事業概要：アニメ・ゲーム制作
〇常時使用する従業員：285名
（グループ全体・2026年1月期）
〇現在の売上高：26.5億円
（ グループ全体・2026年1月期）
〇法人番号：7010901031169
〇Web：https://studio51.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

代表取締役
河内　龍

良質の作品 / サービスを創り、世の中の人に心の幸福をもたらす

私たちStudio51株式会社は、「良質の作品・サービスで世の中の人々に心の幸福をもたらす」という理念のもと、2032年にグループ売上高100億円・社員1,000名体制の実現を宣言します。エンタメ事業とITサービス事業の融合、グループ連携の強化、M&Aや新技術の積極活用を通じて飛躍的な成長を遂げ、日本のアニメ・ゲーム産業の発展に貢献します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2032年のグループ売上高100億円超え達成に向け、年平均約30%の継続的成長を目指す。現在のグループ売上高26.5億円を、エンタメ×IT二軸経営の強化とグループシナジーの最大化により、2027年27億→2028年37億→2029年49億→2030年67億→2031年92億→2032年127億円のロードマップで実現する。

課題

・採用・人材確保：急速な事業拡大に対応する優秀な人材の確保と定着が不可欠。
・M&A資金調達：大規模投資のための資金調達と財務基盤の強化。
・技術革新への対応：AI・デジタル化の急速な進展への迅速な適応。
・広報活動による知名度の向上とブランドの構築

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

・グループ連携強化：Studio51・カーズを中心として各社の連携によりエンタメ×IT融合で付加価値を創出する。
・M&Aによる成長加速：2027年小規模・2029年中規模・2031年大規模のM&Aを実現し、グループ規模を拡大する。
・新技術の積極活用：制作工程の自動化・効率化により生産性を向上し、競争力を強化する。
・人材・組織基盤強化：採用・育成・待遇改善を継続し、2032年に社員1,000名体制を構築する。

実施体制

代表取締役 河内龍を中心に、全社が連携して施策を推進する。外部アドバイザー・金融機関とも連携し、M&A及び海外展開を加速させる。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

100億宣言　Studio51株式会社（アニメ・ゲーム制作事業）

売上高100億円実現目標とグループ体制

2026年～2028年
フェーズ１　既存事業強化と新技術への対応

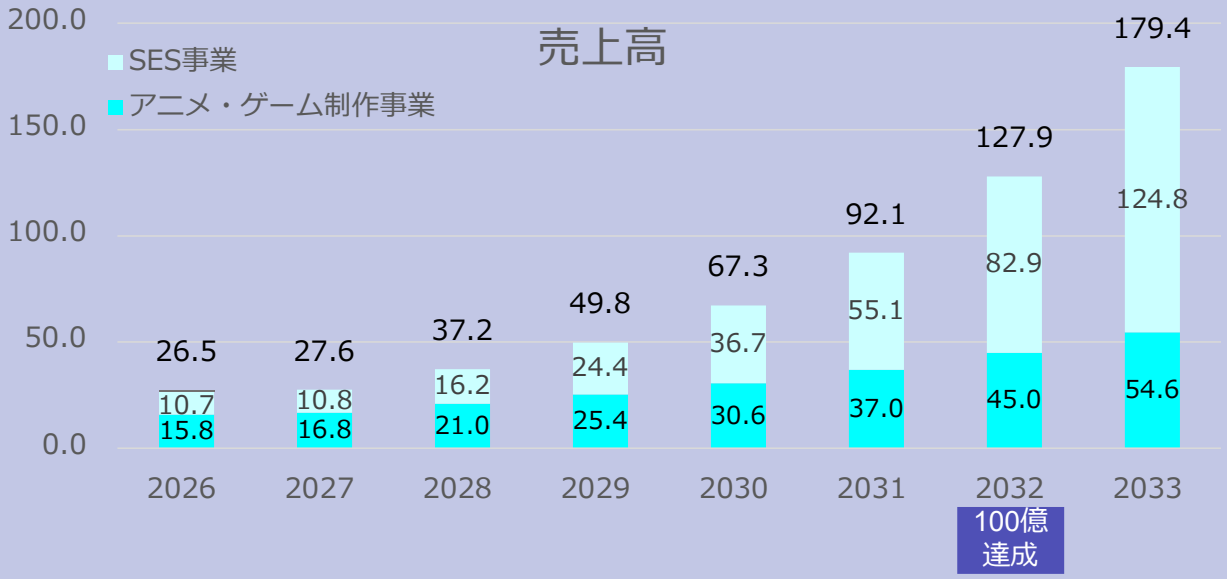
グループ間連携強化
・人材獲得、技術交流を通じた連携強化
・採用強化で社員300～400名規模へ拡大
・既存顧客との取引拡大・深耕
・自社ゲーム制作
　→ 売上26～37億円規模を目指す

2029年～2031年
フェーズ２　M&Aによる成長加速

戦略的M&Aで事業領域を拡大
・M&Aで新領域・新技術の取り込み
・採用強化で社員500～800名規模へ
・元請けアニメリリース
　→ 売上49～92億円規模を目指す

2032年～2033年
フェーズ３　ITとエンタメの融合による新事業

新規事業で飛躍的成長
・新技術活用の新規事業創出
・同一IPによるアニメとゲームリリース
・社員1,000名体制・グループ連携深化
　→ 売上100億円超え・127億円達成



○法人番号：1011101091273（カーズ株式会社）、4010001231192（LivEdge株式会社）、該当なし（天津五一数字科技有限公司）